

## 黒毛和牛の子牛の新年初せり

1月14日と15日、船木地区にある薩摩中央家畜市場で子牛の初せりが行われました。全国でも有数の高値で取引される市場で、雌202頭と去勢267頭が上場。県内外から180人以上の購買者が訪れ、血統や体格を見定めながら次々と競り落としていました。今回のせり市の平均価格は72万3,751円で、最高価格は雌の150万4,000円。詳しい結果は18ページに掲載しています。



購買者はせりに出された子牛を一頭ずつ見定めて入札します

## 高校生がナシの苗木を育て出荷

12月9日、薩摩中央高校でナシの苗木の引渡し式が行われ、3m以上ある苗木を町内のナシ農家に出荷しました。苗木は、摘果作業を簡略化できるなどのメリットがあるジョイント栽培用のもの。この苗木作りは県内の高校で唯一の取組で全国的にも珍しく、農家の負担軽減につながっています。生物生産科3年の大窪諒さんは「苗木作りで地域の農業に貢献したいです」と話しました。



生徒3人がナシ農家の市山眞篤さん（左）に手渡しました



振鐘を合図に新鮮な青果物が競り落とされていきます

## 新鮮な青果物が初せりで並ぶ

1月5日、船木地区にある町公設地方卸売市場で初せり式が行われました。宮之城青果株式会社の時吉一博代表取締役が「今年は寅年なので寅の威厳を借りる気持ちで業務を行いたい」と一年が活気にあふれることを祈念してあいさつしました。せりでは威勢の良い掛け声が市場内に響き、ミカン189kgやキュウリ705本など、青果物が次々と競り落とされていきました。



さつまファームレディ倶楽部が提供したミモザアカシアやスプレー菊、生徒が育てたハボタンが使われました

## フラワーアレンジメントを体験

12月14日、薩摩中央高校でフラワーアレンジメント交流会が行われました。川薩地区の女性農業経営士で組織されたさつまファームレディ倶楽部が、未来の農業を担う生徒に花にふれあってほしいと実施。生物生産科の3年生8人が正月アレンジを作りました。草花コースを専攻する吉山あすかさんは「ハボタンの赤に合わせて金色の松ぼっくりを使い、色合い良くできました」と話しました。

## 山口さん 観光地づくりに貢献

12月22日、山口純吾さん（虎居）が観光まごころ県民運動会長表彰の花いっぱい運動部門で受賞しました。山口さんは、平成6年頃から約1,200㎡ある自宅の裏山にツツジを植栽しており、無料で一般開放しています。見頃を迎える3月下旬から4月上旬には、多くの見物人が訪れます。



受賞報告で訪れた山口さん（右）  
現在もツツジの植栽や管理を続けています

## V9チャンプリーグ女子開催

12月11日と12日、宮之城総合体育館で全日本9人制バレーボール女子トップリーグ鹿児島大会ファイナルラウンドが行われ、全国から7チームが参加しました。6人制より人数が多いため長いラリーが続きやすく、頭脳や技術を駆使した激しい攻防で観客を魅了。優勝はパナソニックブルーバルズ（大阪）で、地元チームの鹿児島銀行レジオンウィングスは5位という結果でした。



黒のユニフォームの鹿児島銀行レジオンウィングス



一ツ木公民会：山下榮さん（中央）、久保直さん（中央右）  
農事組合法人ひとつき：今村満義さん（左）、山口泰徳さん（右）

## 一ツ木公民会が農林水産大臣賞

12月17日、一ツ木公民会が豊かなむらづくり全国表彰で農林水産大臣賞を受賞しました。同公民会は農事組合法人ひとつきと連携し、集落ぐるみでの農地集積や高齢者の活躍の場の創出、食育活動などの共生・協働のむらづくりが評価されました。同公民会役員の山下榮さんは「日頃の取組が評価されて非常に名誉なこと。他の団体に負けないように頑張りたいです」と話しました。



左から高田副町長、上野町長、  
吉村博幸事務局長、交流相談員の淵脇智絵さん

## 外国人向け防災ブックを寄贈

12月16日、公益財団法人鹿児島県国際交流協会が、外国人向けの防災ハンドブック450部と多言語表示シート・指差しボード40セットを本町に寄贈しました。災害時に外国人を支援するためのもので、防災に関する言葉が、やさしい日本語や英語、ベトナム語、中国語、ポルトガル語で書かれています。



## 出初式 消防団が防火の心新たに

1月9日、消防出初式が宮之城運動公園で行われ、観閲や功労者表彰を実施しました。丸尾省吾消防団長は「住民の生命、身体、財産を守るという目的を達成すべく、消防技術、技能の向上に努め、町民の負託に応えます」と答辞を述べました。



町民の安全安心を守る決意を新たに誓う丸尾消防団長

### ■ 日本消防協会勤続章 (30 年勤続) 6 人

有馬隆志(中央)、矢野秀輝(虎居)、山下英雄(川原)  
井手清志(川原)、白川智康(中央)、坂上惣八(求名)

### ■ 鹿児島県消防協会功績章 (20 年勤続) 22 人

中園昭男(虎居)、土屋健三(時吉)、吉祥庵豊実(時吉)  
原園政秋(船木)、西景勝(紫尾柊野)、宮之脇淳一(紫尾柊野)  
久保田仁(湯田)、木場久彦(湯田)、内山敬太(佐志)  
岸良剛(佐志)、末吉克典(山崎)、福永紀之(久富木)  
折小野省五(二渡)、井川和久(白男川)、坂元信一(白男川)  
富満幸一(白男川)、原田洋一(白男川)、東政博(白男川)  
村田泰之(泊野)、中園政次郎(神子)、川内秀作(求名)  
上別府清治(永野)

### ■ 鹿児島県消防協会精績章 (15 年勤続) 10 人

原田典幸(虎居)、酒匂広(平川)、新山洋正(湯田)  
今東佑介(佐志)、永福公一(山崎)、鈴木勝(白男川)  
楠八重公一(泊野)、萩木場啓三(鶴田)、綾園良作(柏原)  
戸子田孝一(南求名)

### ■ 鹿児島県知事表彰 (10 年勤続) 16 人

長濱一博(中央)、中園了俊(虎居)、八日園孝夫(時吉)  
角園伸一(船木)、梅木田和郎(紫尾柊野)、谷山秀一(湯田)  
永福友樹(山崎)、矢野智一(山崎)、原良範(二渡)  
柳田道輝(鶴田)、外川内真吾(柏原)、久保正和(中津川)  
田畑裕三(中津川)、段俊文(中津川)、宮園修一(中津川)  
米森聖司(中津川)

### ■ 消防庁長官感謝状 (15 年以上勤続 退団) 14 人

城戸伸二(団本部)、堀之内力三(川原)、吉村茂樹(川原)  
永山裕也(船木)、手塚新一郎(紫尾柊野)、別府幹男(紫尾柊野)  
岸良嘉彦(平川)、日高克己(平川)、手塚良平(湯田)  
手塚和昌(佐志)、永福幸士(山崎)、中園猛(久富木)  
原正弘(二渡)、蔵元久(中津川)

### ■ 薩摩支部永年勤続表彰 (25 年勤続) 12 人

木場光則(虎居)、前野孝之(紫尾柊野)、新留優二(山崎)  
濱田悟(久富木)、折小野善幸(二渡)、水流辰朗(二渡)  
栗山繁(白男川)、原田昇(白男川)、豎山秀樹(求名)  
前田久雄(求名)、松尾秀樹(求名)、森重利夫(中津川)

### ■ 薩摩支部永年勤続表彰 (15 年勤続) 18 人

邦永泰幸(川原)、森下健一(川原)、角井修(中央)  
此元一品(中央)、樋之口竜一(中央)、福丸朋博(虎居)  
南原耕平(虎居)、長松院知己(船木)、有村浩貴(紫尾柊野)  
井龍昇一郎(紫尾柊野)、小久保真愛(紫尾柊野)、桑波田大(湯田)  
松元正信(山崎)、山口伸一(白男川)、田代英也(求名)  
山崎真一(求名)、栗山誠(永野)、平春行(永野)

### ■ 薩摩支部兄弟団員表彰 (3人以上在職 3年勤続) 1組

増穂博之・増穂淳・増穂穂二(紫尾柊野)

### ■ さつま町長表彰 (10 年勤続) 18 人

八日園孝夫(時吉)、角園伸一(船木)、大園貴大(紫尾柊野)  
高嶺和照(湯田)、谷山秀一(湯田)、永福友樹(山崎)  
矢野智一(山崎)、植村秀昭(神子)、塚塚信(神子)  
平川貴大(神子)、外川内真吾(柏原)、久保正和(中津川)  
田畑裕三(中津川)、段俊文(中津川)、段勇樹(中津川)  
米森聖司(中津川)、三島順二(永野)、山口清文(永野)

### ■ さつま町長感謝状 (10 年以上勤続 退団) 16 人

城戸伸二(団本部)、堀之内力三(川原)、吉村茂樹(川原)  
永山裕也(船木)、手塚新一郎(紫尾柊野)、別府幹男(紫尾柊野)  
岸良嘉彦(平川)、日高克己(平川)、手塚良平(湯田)  
手塚和昌(佐志)、永福幸士(山崎)、寶満智和(久富木)  
中園猛(久富木)、原正弘(二渡)、蔵元久(中津川)  
宮園修一(中津川)

順不同・敬称略、( )は分団名

## 声と体で楽しく英語劇を発表

12月11日、薩摩農村環境改善センターで英語スキットコンテストが行われ、小学生51人と中学生11人が参加しました。スキットとは短い劇のことで、参加者は体いっぱいにジェスチャーして課題の英文を表現。鶴田小学校6年の栗野璃瑠さんは「練習するうちに上手になっていくのがうれしかったです。緊張したけど楽しくできました」と発表を振り返りました。



課題の英文を思い思いに表現しました



見て見て！サンタさんからプレゼントをもらったよ！

## サンタクロースがやって来た！

12月24日、サンタクロースが町内18軒の家を訪れ、42人の子どもたちにクリスマスプレゼントを届けました。サンタの訪問を手伝ったのは町青年団員12人。「メリークリスマス！」と突然のサンタの訪問に、子どもたちは驚きながらプレゼントを受け取り「サンタさんって本当にいたんだ！」と目を輝かせて大喜び。記念撮影やハイタッチをしてサンタとの交流を楽しんでいました。

## 宮之城中剣道部が県大会で優勝

12月27日、県中学校新人剣道大会の女子団体が優勝した宮之城中学校剣道部が、優勝報告に訪れました。主将で2年の栞山那奈さんは「これまでの県大会は全て3位で悔しい思いをしたので、今大会は絶対に優勝するぞという強い気持ちで試合に臨みました。2月の九州選抜大会、3月の全国選抜大会でも優勝できるように頑張りたいです」と話しました。



前列左から北原季乃さん、栞山那奈さん、引地美里さん  
後列左から顧問の堀口豊教諭、園田咲良さん、有川琴乃さん



読まれた防火カルタに一齐に飛び込む園児たち

## カルタや煙体験で学ぶ防火教室

12月21日、あさひこども園で防火教室があり、防火カルタや煙体験ハウスでの避難訓練を行いました。煙を怖がる園児もいましたが、避難するときは「おさない・かけない・しゃべらない・もどらない」を守ることを学びました。山下瑚遥ちゃんは「火事は怖いから絶対に火遊びはしちゃだめだと思った」と話しました。

「ほっと写真館」で町消防本部の活動を紹介 ▶



原園教育長(左)と西井田さん  
約58万点の中から最高賞に次ぐ賞に選ばれました

## 貯金箱 58万点の中から入賞

12月27日、ゆうちょアイデア貯金箱コンクールで、ゆうちょ銀行賞を受賞した流水小学校1年の西井田泰聖さんが受賞報告に訪れました。硬貨を入れるとチンアナゴが動く仕組みで、西井田さんは「家族で行った水族館のチンアナゴを貯金箱にしました」と話しました。

「ちんあなごのちょきんばこ」▶

